

わたしは、新聞がたくさんの人でとてもいい
につくられていることに関心を持ちました。
特にすごいと思、たところは、デスク会議です。

なぜなら、たくさんある原稿の中から、大切
なところだけを見つけることは大変だと思うし、
会議なので様々な意見もでてくるけれど、それ
を一つに決めることがかこいいし、すごいと
思、たからです。

また、編集では読む人たちに興味を持って
もらえるような見だしをつくらているそうです。わたし
も新聞を読むときに見だしを見ると、「読みたい
な」「これはどういうことだろう」と興味を持てます。

このように、新聞はたくさんの人でとてもいい
につくられています。なので正かくで分かりやすい
じょうほうを手にいれられます。長年の新聞のしん
らいはそこからきているのではないのでしょうか。

わたしも、明日新聞を読むときに、新聞社の方々
の工夫を感じながら読もうと思います。

お話を聞いて、自分が思っているよりも、大変でいろいろな工夫がされていて、いろいろな人にチェックされていたりと、むずかしいと思いました。その日の一番のニュースがトップ、一番上、大事な所だから「アタマ」と言うことや、2番手は準トップ(カタ)のことや、真ん中は、人間の中心の意味で「ヘリ」とも言う引き締め役ということも、右下、左下は、それぞれ右足、左足と言うことも全て、初めて知って、「そんな工夫(決まり)があるんだな」とびっくりしました。

神戸新聞ができるまで、いろんな方に支えられているんだと、感謝の気持ちで、いっぱいです。ありがとうございました。

私は新聞のことをよく知らず、正直
あまり気にかけたことがありませんでした。
でもこの学習をしたことによって具体的に
細かく知ることができました。

また、FAKE動画などの危険性や
罪の重さ、段自分かしないことでも
あらゆる場面で嫌なことがらがあると
講話を聞いて気付きました。

休み時間の間に新聞を少し読むと、
一つの物事に対して具体的に分かりやすく
書かれてありました。

新聞を読む時に一つ学んだことがあります。
一つ目は、文章だけでなく「絵や図、写真など」
でもあるとより分かりやすく、読みやすくなる
と学び、そこから、これから国語や理科の授
業で文章を書く時だったリ、ノートをまとめる
時があります。その時に今回学んだ「絵や図、
写真など」を使って説明するを目標にしたいです。

私は新聞社の方のお話を聞いて新聞には
多くの工夫があることや多くの人協力して
作っていることを知りました。工夫の中には
「コミダンでかんたんに伝える」という工夫や一つ
一つの位置を考え大事な所はトッブ(あたま)
次に大事な所は準トッブ(かた)真ん中へりは
引き糸締め役になっていたりして自分の思うより
新聞にはたくさんの工夫がありました。また
新聞が自分たちの元にくるまでにたくさんのチェック
がありまちがいがあるか言周べていて新聞には本当
にたくさんの人がかかっていることを知ることができました。
今度新聞を見るときにいしきして見てみようと思
いました。

今日のお話をきいて 5W1Hの When(いつ)
Where(どこで) Who(だれが) What(なにを) Why(なぜ)
How(どうして)や Which(どちらか) How much(どのくらい)

なでがかんじんときいて次に書くときは、これに
きをつけようと思いました。そして、素人聞
を作るのにはいろいろなエディカがあるのに
特に速報などは、もう完成まじりの言ひ事
に入れたりふだんあたりまえになるのにそん
ななみだぐまい努力があるを知ってお
てろきました。たまにおばあちゃんちなどで読ん
どくときは、アドバイス通い気になったニュース
は調べて知識やしやうせいをしれるように
ないたいです。特にぼくは、世界じやうせいや
日本のぶんかが気になります。そして、なにより少
しはおばあちゃんちなどで少しは新聞をよんだ
りニュースでもいいからみようと思いました。

今日はありがとうございました。ぼくの知らないほうりつやニュース、記事なども知れてよかったです。

ぼくが心にのこったことが2つあります。1目はフェイクニュースをながすと犯罪ということですが、その理由は、フェイクニュースでフェイクニュースということが話題にされ

ていわれるけど、それもものいみをしれてよかったです。

もう1つは、W/Hのことです。このことは、もうたしかに決まってると思います。じょうり、文をかくと、まづ、ある

するところを書けば、分明に文章に決まってると思います。

本当に今日はありがとうございました。

ウソのしょうほうをつたえないようにしたり、大それた
ニュースをいち早くとどけようとしている事にとっても感
どうしました。

神戸新聞かできるまで、取材は、いろいろな
しょうほうをさかしに行ったりして、会々をおこなた
り、いろいろなこまがり所までどりよくをしているん
だなと思いました。新聞の作りは、この日一番
の大きなニュースを1番上(右)に作り、2番目は準人
づ(カタ)や、真ん中は中心のペリと言ううきめやくなど、
新聞の作りにもさまざまな西己置を考えているん
だと思いました。

新聞記者の方達などが、さまざまなどりよく
や考えを出し新聞を作っているんだなと思いました。
これからは新聞をたどるよしだり、配置にも目を通し
てみたいなと思いました。

5w1Hで、W=いつ、どこで、だれが、何を、なぜ
や、H=どのように、か、くふうされてつかあれているから新聞
などの文がよみやすいかなども、あらためてじっくりしました。

ぼくは新聞社の方のお話を聞いて、
新聞を作るのに10個のテーマがある
のを初めて知りました。ぼくは①取材
②編集③發送だと思いましたが10
個あると聞いてビックリしました。あと、
ウクライナの国旗の色が青と黄色に
とくに意味はないと思っていたけ
ど、じつは深い意味があったのを初
めて知りました。どつまでも広がる青
い空と豊かな小麦畑を表わすといわれま
す。

お話を聞いて、新聞の作り方や、5W1H
について、とても分かりやすかったです。

新聞の読み方や、新聞の、トップ、カタ、ヘソ
など新聞についてとても分かりやすか
たし、はじめて、知ったこともたくさんありま
した。

さいきんのニュースの話をしたり、くろくな、てい
るところをうめたり、同じはんの人と、新聞
をよんで、1番の新聞をきめたりして、楽しく分
かりやすく、知ることができました。

24時間 兵庫県内、日本国内、全世界から新
しい、ニュースが送られてきて、新聞にまとめたり
するのはとてもたいへんだと思うし、大きなロ
ールの紙からたくさんの新聞を作っていること
にとてもすごいと思いました。

これからは、新聞の内容や、こみだしなどに
きにしながら新聞を読みたいなと思い
ました。

新聞社の方のお話を聞いて新聞づくり
は大変なことがわかりました。自分は
記事を書いて印刷し、みんなにとどける
だけの工程だと思っていたけど、実際
は全部が工程だったのです。本当に本
当にありがとうございました。

………

私は新聞社の方のお話を聞いて

新聞を作る大変さが特に伝わりました。

まず、新聞には工夫がはっています。

例えば、すごく多い情報を見やすく整理して

相手に伝えていることもとてもいいことだなと思いました。

その中でも大きく分けるという「どこで」「どんな」「なにを」「なぜ」

「どのように」の6つに分けているそうです。

私は新聞をあまりよんでいなかったのですが、新聞社の方

が、いろいろ会議とかもして工夫をいろいろだして作っていることが分か

り、これから私も新聞をちょっと読んでみよう、と思いました。

聞いて、楽しかったし、とくに僕が
おとろしいたことは、よなが
にしんとおきたら、すぐしにその
しんぶんをかいてみんないにじ
うほうをつたえな、といけな
いのがすごいと思いました。あと
しんぶんの一番上にあるのは
大事なことで、あたまといいま
すときいてしんぶんには、人間と体
がにているんだな、とおもいま
した。ぼくはしんぶんのことをい
て、しんぶんはとってもだいいだ
とわかりました。

とくにフェイスニュースがハジに
 残っていました。一つのうたに
 世に広がり世の中を
 らんとせしめるようになったら
 じりかたしのつかないじやうた
 になるのフェイスコース
 はおもしろいものと思われました。
 能本村で震の時イオンがどま
 りたなどのニュースを見ると
 たしかにこんなするのフェイス
 スをしたとはおもしろいから
 かしおもしろいおもに
 じやうたがうらやましいおも
 かうたのうらやましいおも
 るなんのうらやましいおも
 再び感じました。また
 か起ったとフェイスコース
 がうらやましいおもに
 残るというのにはおもしろい。

お話を聞いて、ニュースを知ること、
社会や世界の状況を詳しく把握することが
でき、それによって場合にもよるけど、社会を
よりよく、我には面白いことにつなげることが
できるとわかりました。

ニュースを知ること、色々な感情が入り
混ざりすることもあります。しかし知ること、
その人の気持ちや状況に寄り添うことが
わかりました。

また、新聞が作られる過程については、
思ったより段階も多く、大勢の人がたずさわ
って、支えあって、つくられていることを話して
いただきました。特にこだわったのは印刷を違う会社で
行っていることです。

これからは新聞がTVニュースをチェックして、
「世界が日本」を知ること、こうだと思います。